

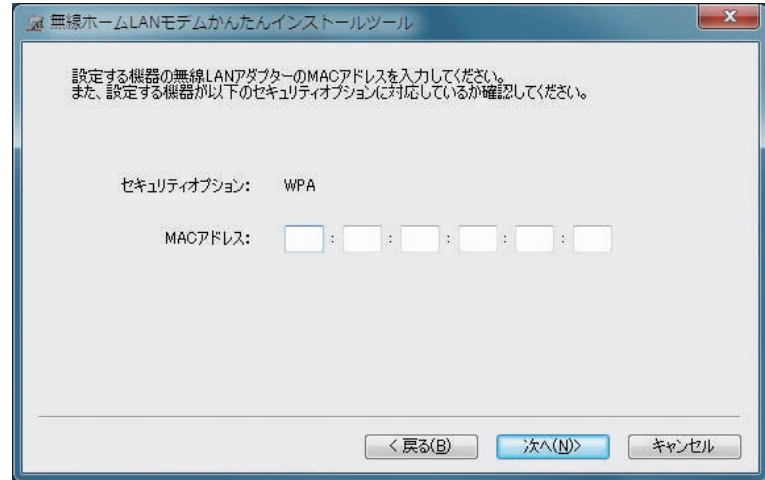
B 「2台目以降の機器に無線ホームLAN設定をおこないます」を選んだ場合

Win

Mac

5 設定する機器のMACアドレスを入力する (すでに値が入っている場合は右記の注意書きを確認してください。)

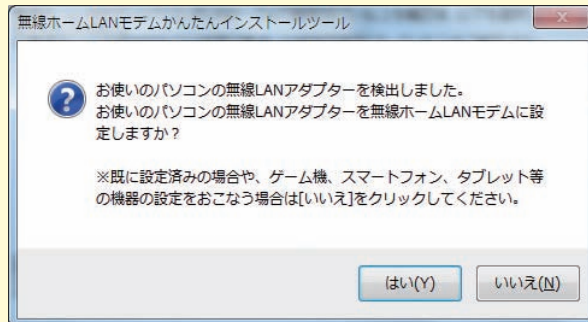
設定する機器のMACアドレスを入力し、「次へ」をクリックします。



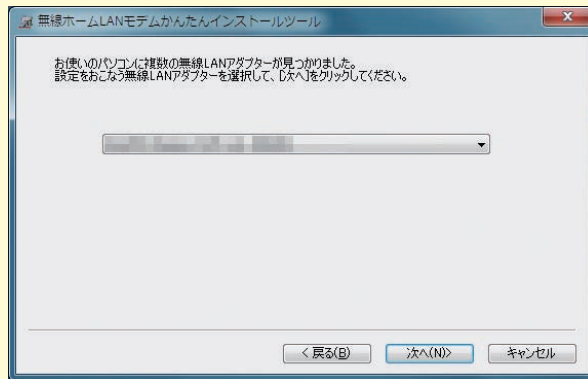
※画面はWindowsのもので



ツールを動かしているパソコンに無線LANアダプターが存在する場合、以下のようなメッセージが表示されます。ツールを動かしているパソコンの無線ホームLAN設定を行う場合はMACアドレスの値が自動的に入力されますので「はい」を、ゲーム機、スマートフォン、タブレット等の設定を行う場合は「いいえ」をクリックしてください。



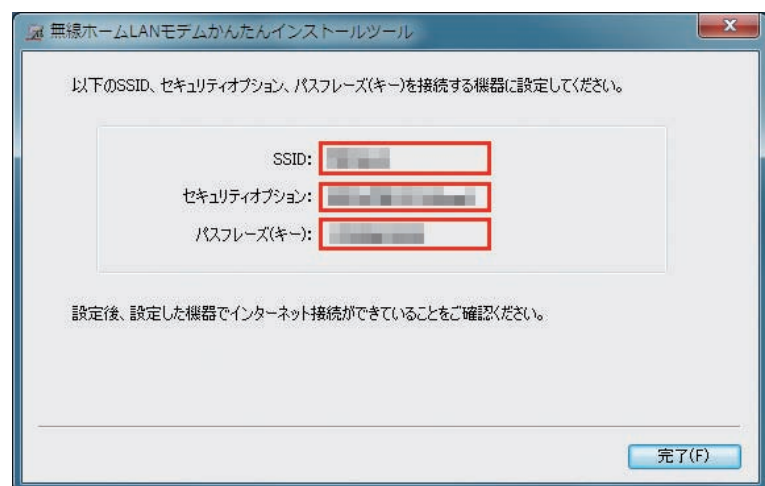
このような画面が表示された場合は、無線ホームLAN設定を行う無線LANアダプターを選択後、「次へ」をクリックしてください。



6 無線LAN機器に設定内容を登録する

表示された項目をゲーム機、スマートフォン、タブレット等の接続したい機器に設定し(ツールを動かしているパソコンへ設定する場合はパソコン側の設定は不要)ブラウザでインターネット接続が可能かご確認ください。

設定完了が確認できましたら「完了」をクリックしてください。



※画面はWindowsのもので



ゲーム機、スマートフォン、タブレット等のMACアドレス確認方法や無線LANの設定方法は、各機器メーカー窓口へお問い合わせください。



機器によって各種名称が異なる場合があります、適宜読み替えてください。

- SSID … ESS-ID、ネットワーク名、Wi-Fiネットワーク等
- セキュリティオプション … 暗号化方式、暗号種別等
- パスフレーズ(キー) … ネットワークキー、暗号キー、パスワード、セキュリティキー、KEY、事前共有キー等

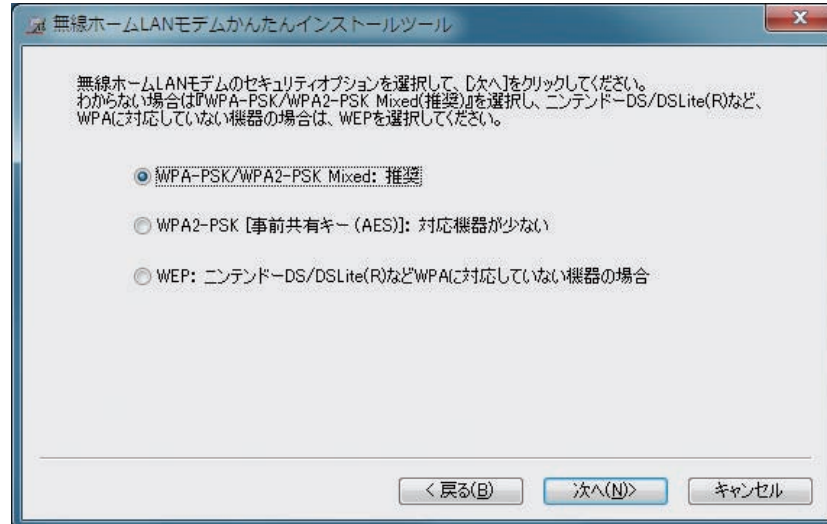
C 「2台目以降の機器(主にゲーム機など)に異なるセキュリティオプションで無線ホームLAN設定をおこないます。」を選んだ場合

Win

Mac

5 セキュリティオプションを選択する

設定するセキュリティオプションを選択し、「次へ」をクリックします。

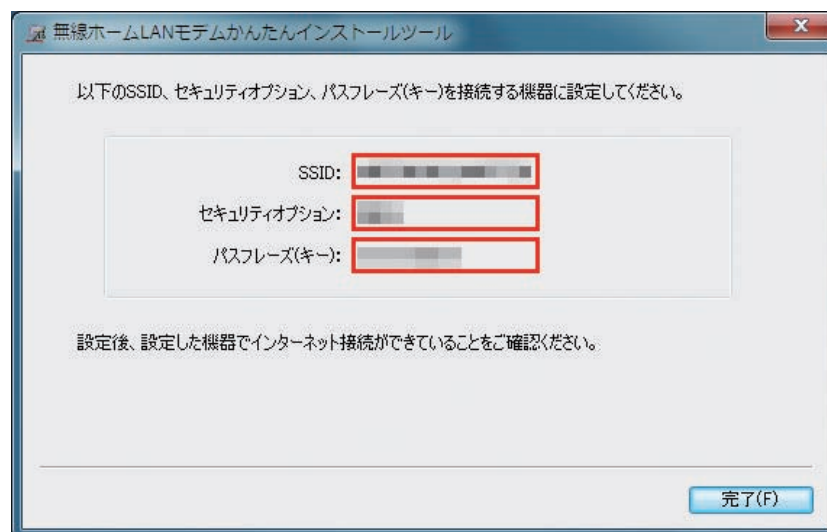


※画面はWindowsのもので

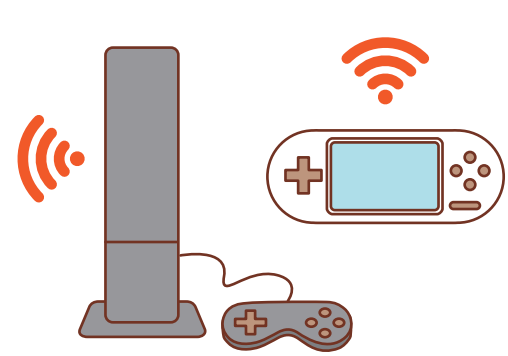


6 無線LAN機器に設定内容を登録する

表示された項目をゲーム機、スマートフォン、タブレット等の接続したい機器に設定しブラウザでインターネット接続が可能かご確認ください。
設定完了が確認できましたら「完了」をクリックしてください。



※画面はWindowsのもので



各機器の無線LAN設定方法は、各機器メーカー窓口へお問い合わせください。

【セキュリティオプションについて】

暗号化方式とも呼ばれ暗号化を行う事で、2種類セキュリティ対策をおこないます。

- ①暗号キー(パスワード)を設定するため、暗号キーを知らない人は接続できず、不正利用の防止になります。
 - ②通信を傍受されても、内容は暗号化されているため、内容が読まれることを防ぎます。
- かつては、「WEP」が一般的でしたが、2008年にはWEPによる暗号を解いてしまう手法が公開されてしまったため、より安全性の高い「WPA」や、それよりもさらに安全性の高い「WPA2」の利用が推奨されています。

【セキュリティオプションの種類】

•WPA-PSK/WPA2-PSK Mixed(推奨)

「WPA」にしか対応していない古いパソコンのような機器と「WPA2」に対応している機器を同時にインターネットに接続したい場合、「WPA-PSK/WPA2-PSK Mixed」が有効なセキュリティ対策になります。

•WPA2-PSK[事前共有キー(AES)]

暗号強度は高いが、機器側が対応していない可能性があります。

•WEP

主に旧式の無線機器が対応しているセキュリティオプションです。ニンテンドーDS/DSLiteなどWPAに対応していない機器で利用します。

